



〒245-0002横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-410-7307 FAX 045-410-7308

E-mail: mail@zenryouji.jp <http://www.zenryouji.jp>

発行責任 善了寺 還る家とともに 担当：三根

## 富山研修報告

行ってきました！ にぎやか!!

そう、還る家とともに 10周年の基調講演をして頂いた阪井由佳子さんが代表を務める富山型デイサービスです。

今回その にぎやか が20周年を迎えるにあたり3月19日に記念セミナーが開催され、幸運にもそちらに参加させて頂くことが出来ました。

にぎやか は20年前に介護保険制度が施行する前からスタートしていて僕たちが目指す小規模デイの道しるべ的な存在です。

還る家とともに 10周年に来賓としてお越しいただいた ひぐらしのいえ の安西さん、井戸端げんきの伊藤さんもそれぞれ起業前に にぎやか に見学に行き「阪井さんに出来るなら私にも」(笑)って事で開所されたのだとか。(阪井さんのブログより)

そう、還る家とともに も同様に住職家族で見学に行っており、「次から次に車から降りてきたー！」と、その時をしっかりと覚えて下さっていました。

僕は特別養護老人ホームでのルーチンワークに陥っていった時に、三好春樹さんに介護の深みを教わり、その中で個別ケアの具体例として にぎやか や 井戸端げんきを教えてもらいました。(その存在に背中を押され、僕にも出来る事があるんじゃないか、と自問していた時期に坊守さんに出会ったわけでもありました)

還る家とともに 入職後、外部研修としてすぐに行かせてもらったのが 井戸端げんき でした。書籍や代表のブログなどから勝手に妄想を膨らませていた僕の頭の中での 井戸端げんき は「介護の桃源郷」でした。しかし、実際に行ってみると人間味に溢れた人たちが其処をそれぞれの居場所としていて、(デイ)サービスという感じが全然しない、色々な意味で期待を裏切られた場所でした。(そんな井戸端げんきが大好きなわけではありますが)

そして今回の にぎやか。以前働いていたスタッフが富山研修から帰ってきた時、にぎよかの感想を聞いたら「日本が変わるきっかけとなる、革命かも」と言っていました。

ドキドキの初訪問です。

比較した上での感想となりますが、入職後すぐに行かせてもらった 井戸端げんきは伊藤さんの匂いを感じる事はなかったのですが、にぎよかは阪井さんの匂いがプンプン！(時にあるであろう)不調和を内包してしまうようなにぎよかで穏やかな空気が流れていました。

ちなみに今回の記念セミナーのタイトルは「富山の女が始めた現代の世直し～米騒動から富山型ケアへ～」

実際に阪井さんたちの活動が評価されて、平成30年介護保険制度改定では共生型サービスの創設が予定されています。デイを利用され往生された●田さんがよく「男女同権男女平等じゃないんだ。異質同権異質平等なんだ」と仰っていたことを思い出しながら、確かにこれは静かなる革命かも！と感じた次第でありました。

と言っても今回 にぎよかの滞在時間はバスツアーということもあり30分ほど。一泊して翌日じっくり見学したい思いにもかられましたが、システムを学んでも、利用者やスタッフも異なるわけで、シフト的にも調整が難しく帰路につきました。

でも、主役は利用者という事を間違えなければ、にぎよかを想像しながら仕事を創造していけば、僕たちも道を違える事はないだろう、そう強く感じた研修となりました。

また、管理者としても職員の教育や指導で思い悩む時期でもあったので、しっかりと立ち位置を確認する事が出来ました。

ありがとうございました。



## ご利用の皆様との共同作品



デイでは、毎月ご利用の皆様とちぎり絵で共同作品を制作しています。写真にしちゃうと大きさがわかりずらいですが1.5m×1mくらいの結構な大きさなんです。

先月は椿を、今月はひな祭りをつくりました～

このお雛様とお内裏様なんですけどカメラで写真を撮る際にちゃんと顔認識されていました！みなさんの一所懸命に楽しんで作られている気持ちがそうさせているんだろうと感じた次第でありました。

## ウェスを募集しています

デイでの消毒や清掃時に使う、古く使わなくなった衣類やタオルの雑巾を募集しています。

20×20cmくらいの大きさに切っていると、更にありがたいです。もし、ご自宅に不要な衣類やタオルがありましたら、どうぞよろしくお願いたします。



沈丁花、皆さんとの散歩がてらにその香りに癒されています。



## ～春の境内～

デイでは天気の良い時に境内を散歩するなどして四季折々の季節を感じています。

ひな祭りの頃には枝垂れ梅も満開でした～

## ボランティアさん

善了寺に関わってくださっている沢山の方々にデイサービスは日々支えられています。おかげさまで、ご利用者の皆さまと心地よく過ごすことができています。ありがとうございます。

中嶋芳江 中嶋功 安藤信子 竹中秀子  
山下トキエ 西岡美都里 朝倉好子  
市野和歌子 弓削福子 矢口和子  
秦野雅子 米村正男 別府与志子 中島雄子  
村井ヒテ子 江尻伸子 牛島寛子 橋本淑子  
長澤チヨ子 犬塚照夫 松村節子 秦野宣子  
梅本忠男 小林ミエ 松田良子 森谷ヨシ  
山田ヒロ子 穴山よしお 乾隆子 内田佐知子  
砂川元枝 吉高友子 新井寿美子

敬称略

## 編集後記

長男が大学の春休みに帰省しています。その間、毎朝5時半に起きて本堂の掃除から始まり朝のおつとめを、住職と一緒に内陣に出勤してお経を唱え、お話をしたりしています。長男は子どもの頃はお経を聞くとすぐに眠くなるタイプで少々心配しておりましたが、毎朝の姿を見て安心しています。まだまだ半人前で、もっともっと勉強してほしいですが、大学生になって独り暮らしをして、少し成長したと思います。穴が開いている靴下を三足もはいていたので、直ぐに縫ったら「ありがとう。これはマジ嬉しい」と、当たり前でなく、心から感謝してくれてびっくりしました。癒されなくなったら、坊針と糸を持って京都に行こう。